

# 放射線検査部門のテクニカルフレームワーク詳説

2日目:7月20日(木) 10:00~12:00

- ①ワークフロー系: SWF,PIR,PWF,PGP 原嶋
- ②コンテンツ系: KIN,ED,NMI,AIR 飯島
- ③レポート系: SINR,RWF 窪田
- ④可搬媒体系: PDI,IRWF 田中
- ⑤施設間連携: XDS-I 細羽
- ⑥その他と新規: CPI,ATNA,CT,FUSION,MAMMO 吉村

**IHE-J 技術検討委員会**



# 放射線検査部門 統合プロフィール

**PIR**  
(患者情報  
整合性)

**SWF** (通常運用ワークフロー)

Charge  
Posting

**PGP**  
(グループ分け  
処置の表現)

**PWF**  
(ポスト・プロ  
セッシング・  
ワークフ  
ロー)

**RWF**  
(レポート  
ワークフ  
ロー)

**TCE**  
(臨床試験  
の公開)

**NMI**  
(核医学画  
像)

**FUSION**  
(フィージョ  
ン)  
**MAMMO**  
(マンモ)

**CPI**  
(画像の  
一貫表現)

**ED**  
(エビデン  
ス・ドキュメ  
ント)

**KIN**  
(キー画像  
ノート)

**SINR**  
(単純画像  
数値報告  
書)

**XDS-I** (画像の施設間連携)

**ARI** (放射線医学画像へのアクセス)

**PDI** (画像データの可搬交換) **IRWF**

**ATNA** (監査証跡ノード認証) **CT** (時刻同期)